

**令和5年度 土木部  
12月補正予算案概要**

**令和5年11月30日  
福島県土木部**

## 補正予算の概要

- 1 台風第13号に伴う大雨災害に対応するため、緊急に措置すべき経費について補正を行います。
- 2 初年度支出ゼロの債務負担行為の設定を行います。
- 3 年間所要見込みによる補正を行います。

## 補正予算の規模

一般会計合計	1億 362万円
公共事業 計	2億 420万円
一般事業他 計	△1億 58万円

※初年度支出ゼロの債務負担行為 設定  
(限度額 148億1,980万円)(\*1)

\*1：年度始めの工事量等確保による施工時期の平準化等を図るため、前年度から契約・着工等を行うことです。

## 主な事業内容

○県内初となる線状降水帯の発生による大雨により、土砂災害が発生した箇所において、砂防施設の整備を行います。

P.1

○工事の施工期間の確保や施工時期の平準化のため、初年度支出ゼロの債務負担行為を設定します。

P.2

県内初となる線状降水帯の発生による大雨により、土砂災害が発生した箇所において、砂防施設の整備を行います。

## 事業の概要

県内初となる線状降水帯の発生による大雨により土砂災害が発生した、白水沢、湊沢及び川平沢において、砂防施設の整備を行います。

◇砂防施設費(補正額105百万円)



白水沢 上流側の荒廃状況  
(いわき市内郷白水町)



白水沢 下流側の河川閉塞状況  
(いわき市内郷白水町)

工事の施工期間の確保や施工時期の平準化のため、初年度支出ゼロの債務負担行為の設定を行います。

## 事業の概要

○初年度支出ゼロの債務負担行為を設定します。

限度額 148.2億円 (昨年度設定限度額 102.4億円)

- ①県単事業 限度額 133.0億円 (昨年度設定限度額 82.4億円)
- ②交付金事業 限度額 15.1億円 (昨年度設定限度額 20.0億円)

## 対象とする事業

次年度事業のうち、以下に該当する工事・測量等委託業務について、初年度支出ゼロの債務負担行為を設定します。これにより、今年度内に契約手続きを行い着手時期を早めることで、早期完了や施工時期の平準化等を図ります。

○舗装の損傷が著しい箇所において、速やかに補修工事に着手し、早急に交通の安全を図るもの。

- ・国道288号（郡山市日和田町原地内）：舗装補修工 等



国道288号（郡山市）

○積雪により施工期間が限られる豪雪地域において、次年度の降雪期前に工事の完了を図るもの。

- ・野尻川（昭和村）：堤防舗装工 等



堤防舗装工

野尻川（昭和村）

○測量等委託業務の実施時期の分散を図るもの。

- ・構造物点検、測量設計 等